

2019年度

岡山支社環境レポート



- ◆ 作成年月 2019年6月
- ◆ 事業所名 中国電力株式会社 岡山支社
- ◆ 所在地 岡山市北区内山下1丁目11番1号
- ◆ 問合せ先 086-222-8919 (総務グループ)
- ◆ ホームページアドレス <http://www.energia.co.jp/>

中国電力株式会社 岡山支社

ごあいさつ

私たちは、エネルギーに携わる企業として、お客さまの生活に不可欠なエネルギーを低廉かつ安定的に供給するとの重要な使命を果たしつつ、他方で事業活動に伴う環境負荷をできる限り低減するよう努め、持続的発展が可能な社会の実現を目指し、地球温暖化対策をはじめ、循環型社会形成の推進、生物多様性への配慮などのさまざまな環境問題に積極的に取り組んでいます。

岡山支社においては、地域社会を構成する一員として、環境保全活動や環境に係る社会貢献活動を地域と協調して取り組むとともに、社会とのパートナーシップを深めるため、環境関係諸団体と連携した活動を積極的に展開しています。

これからも当社は、地域の皆さまから信頼される企業を目指してまいりますので、引き続きよろしくお願いたします。

執行役員 岡山支社長 佐藤 幸次



1. 環境マネジメントの構築

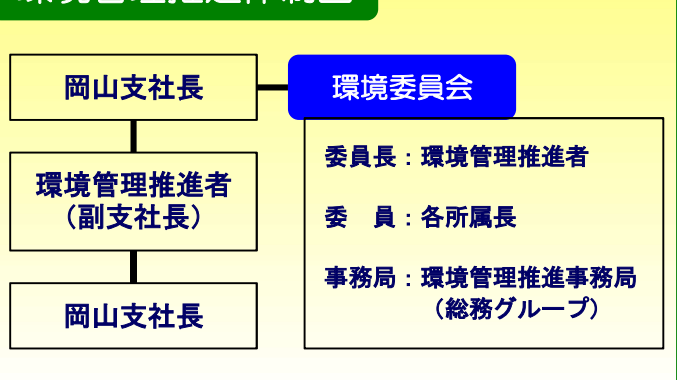
(1) 環境方針の策定

岡山支社では、中国電力グループ環境行動計画にもとづき、環境への取り組みを推進するため「岡山支社環境方針」を策定しています。

(2) 環境管理推進体制

支社長は環境管理の責任者として環境管理を統括し、副支社長は環境管理推進者として、実施時に必要な指導助言を行っています。また、岡山支社内に環境委員会を設置し、環境管理への取り組みを、責任持って主体的に推進するよう努めています。

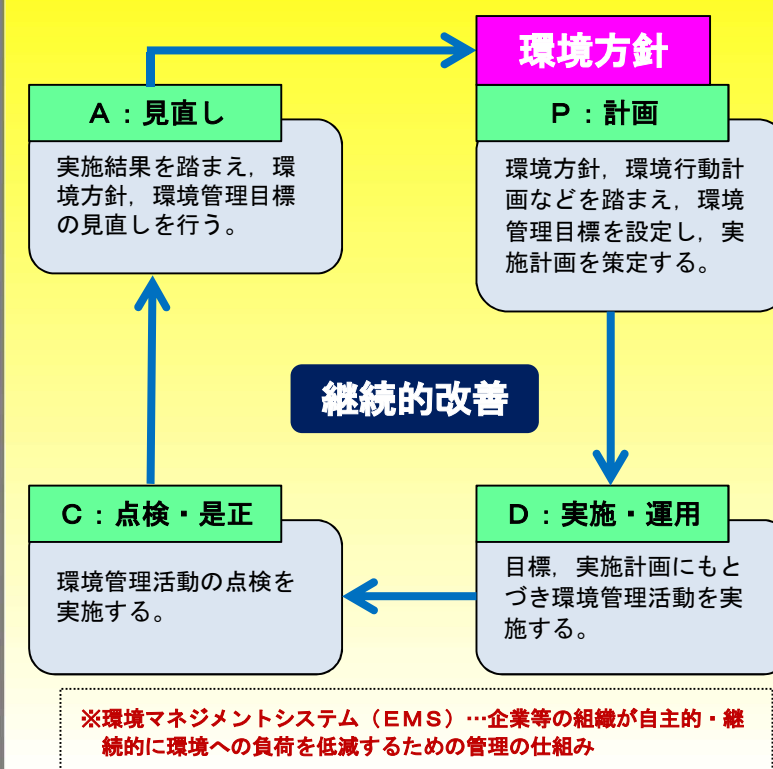
環境管理推進体制図



＝岡山支社環境方針＝

1. 環境に関する法律・条例・協定等および岡山支社が同意するその他の要求事項を遵守し、環境に与える影響の低減に努めます。
2. 環境汚染の予防と省資源・省エネルギーを推進します。
3. 廃棄物の発生抑制（リデュース）を第一に、再利用（リユース）、再資源化（リサイクル）の推進ならびに適正処理に努めます。
4. 環境管理目標および計画を策定し、PDCAサイクルによる環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。
5. 環境保全活動や環境に係る社会貢献活動を推進し、地域・社会とのパートナーシップを深めます。
6. 環境方針は、毎年、環境委員会で見直しについて検討するとともに、文書化し社員等に周知します。また、社外の方にも公開します。

(3) 環境マネジメントシステム※（EMS）の継続的な改善
環境マネジメントシステムのPDCAを確実に回すことで継続的改善とレベルアップに努めています。



(4) 環境関連法規制の把握と遵守

岡山支社で実施する業務や保有する設備に適用される環境法規制等を特定し、環境法規制等一覧表を作成することで、リスクの見える化を図っています。

また、環境法規制等一覧表に基づき、年1回以上、法の遵守状況を定期的に点検することで、遵守要件の対応漏れを防止しています。

こうした取り組みの結果、岡山支社では重要な環境法規制等違反や環境に関する事故は発生していません。

(5) 社員への環境教育の実施

全社員を対象に、地球温暖化問題や廃棄物問題をはじめ、環境管理に係る体制や手順などに関する教育を毎年実施しています。

また、環境業務に携わる社員を対象に、特定の環境業務に必要な知識・技能に関する教育を毎年1回以上実施しています。

(6) 定期的な内部監査の実施

環境管理目標の着実な達成、環境リスク管理の強化（法令遵守）、取り組みの透明性・客観性の向上を目的に、定期的に内部監査を実施しており、直近の内部監査においても、重大な指摘事項はありませんでした。

2. 省資源・省エネルギーの推進

自社オフィスにおける電気使用量の削減や情報通信技術を活用したペーパーレスの推進、グリーン製品の積極的な購入など「エコオフィス活動」を実践しています。

また、廃棄物の発生抑制（リデュース）を第一に、再利用（リユース）、再生利用（リサイクル）にも積極的に取り組んでおり、リサイクル率は99%以上となっています。

項目	主な取り組み
電気	<ul style="list-style-type: none"> ◆執務室の温度管理の徹底（夏28℃、冬20℃） ◆階段利用の推進（2UP・3DOWN運動） ◆ノーネクタイ・ノー上着の推進
水	<ul style="list-style-type: none"> ◆雨水を貯水しトイレ洗浄水として利用 ◆支障のない範囲で水道の減圧調整 ◆空調設備の自動加湿器の水量調整
用紙	<ul style="list-style-type: none"> ◆電子承認システムを活用したペーパーレス化 ◆会議での資料配布の原則廃止 ◆両面コピー、集約印刷、裏面コピー紙の積極的な利用
燃費	<ul style="list-style-type: none"> ◆電気自動車の積極的利用 ◆駐停車時のアイドリングストップ ◆不必要品のこまめな積み下ろし

3. 環境コミュニケーションの推進

地元町内会と連携した清掃活動

2011年から地元町内会と連携し、公園の清掃活動を毎月第一水曜日に実施しています。また、毎年6月には、国の環境月間と同調したエネルギーグループ環境月間の取り組みの一環として、公園および岡山支社周辺の清掃活動も実施しています。地元の方からは、「毎年ありがとう」などの感謝の言葉をいただいています。



4. 環境関係諸団体等との連携

(1) 環境関係諸団体との連携

地域・社会とのパートナーシップを深めるため、「エコパートナーシップおかやま」を始めとした環境関係諸団体に加盟する等、地域と密着した環境活動に取り組んでいます。

(2) 各種県民運動等への参加

「クールビズ・ウォームビズ県民運動」を始めとした各種県民運動に積極的に参加し、社員の環境に対する意識高揚を継続的に図っています。

